

福島県三島町
広報

平成 29 年 2 月 3 日発行
(毎月第 1 金曜日発行)

Public relations
of Mishima-town,
Fukushima in Japan

みしま

2017

2

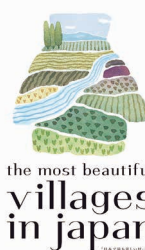
February

No.287

新年の福を掴み取る！
三島初市みかんまき

主な内容

三島のサイの神	2
まちのわだい	3
町民記者通信	4
地域おこし協力隊特集	7
図書のご案内	8
健康で元気な毎日！	8
民話（吹雪の中の声 他）	9
町史編さん室だより	10
情報配信	11
町長日記	16



福島県大沼郡三島町 みしままち

三島町は、福島県の西部を流れる只見川沿いの小さな町です。優良な「会津桐」の産地として知られるほか、小正月の行事「サイノカミ」や、野山の材料で作る「編み組細工」などの伝統が受け継がれ、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

子の木に願いを込めて 三島保育所・小学校合同団子さし

1月13日に三島保育所と三島小学校1・2年生児童による合同団子さしが行われました。三島町老人クラブ女性部の皆さんの指導のもと、着色料を使わない自然のものを活かした色を使い分け、赤(いちご)・黄(かぼちゃ)・緑(ほうれん草)などの団子を上手に丸め、今年1年の願いを込めて楽しく団子さしを行いました。



初売りでにぎわう 三島初市開催

三島町スタンプ会主催の三島初市は1月13日、役場前で開催されました。初売りの模擬店では野菜や果物などの食料品や日用品、縁起物が売られました。

午後からは三島初市恒例のみかんまきが行われ、今年の福を求めて多くの人に参加しました。三島保育所と三島小学校の子ども達も参加し、袋いっぱいのみかんを拾い喜んでいました。



交通安全を祈る 交通安全合同祈願祭

交通安全合同祈願祭が1月27日、三島神社で行われました。平成29年の無事故を祈って、青木基重宮司(西方)がおはらいを行い、矢澤源成交通対策協議会長(町長)などの各団体の長が玉ぐしをささげました。

交通ルールを守り、夜間の反射材着用や早めのライト点灯など、交通事故を起こさないよう注意しましょう。



島の文化財を守る 川井地区文化財防火訓練

文化財防火訓練は、1月29日川井地区の松音寺周辺で行われ、三島町消防団川井班、会津坂下消防署三島出張所、会津坂下警察署三島駐在所、および地区住民の方々が訓練に参加しました。松音寺から火災が発生したという状況を想定し、通報訓練や放水訓練などが行われました。また、その後消火器を使用した初期消火訓練などが行われ、消火器の使用方を確認しました。



【photo】
◆滝谷地区◆
①町内で唯一、十文字で作られるサイの神
②厄年である男や地区役員がサイの神の周りを走り胴上げされる
③サイの神を作り上げた地区の人々

平成二十年一月十八日に国の重要無形民俗文化財に指定された、家内安全・五穀豊穡・無病息災・厄除けなどを祈願する三島町の代表的な小正月行事「サイノカミ」が町内各地で行われた。
全てが人力で作りに上げられる「サイノカミ」。「サイノカミ」が照らす光により、地区の人々の背中は大きく誇らしげに見える。少子高齢化が進む今、日本の宝「三島のサイノカミ」の歴史と文化、技術、その誇りの火を絶やすことなく、継承していかなければならない。



※国指定は「三島のサイノカミ」として指定されており、地区によっては「サイノカミ」と改めたところもある。

**豊作を祈り『鳥追い』の歌声が響く** 文・写真 佐々木邦雄さん(桧原)

桧原地区の伝統行事「鳥追い」は、1月14日に桧原地区の方々と他地区の子ども達、町外からの観光客も参加して行われました。

地区の少子化が進む中、今年は三島小学校の児童4・5・6年生により、害鳥を追ひ払うための鳥追いの旗を50本作成していただきました。

片山一雄区長の挨拶に始まり、総勢50名の参加の下、旗を持ち、雪降る寒い中を全員で「鳥追い歌」を合唱しながら村内の上と下の境まで歩きました。行事の終了後には、子ども達にお菓子や飲み物が配られ、みんなで伝統行事を楽しみました。

**歳の神**

文・写真 佐久間絹江さん(滝原)

田の無い滝原地区は、秋に茅を刈り取り、乾燥させて歳の神を立てます。

1月15日の午前9時。青空が広がり、滝原名物の美坂おろしに地吹雪が生まれ、雪底が刻まれた国道わきに、消防団と地区の方により御神木が切り出され茅をまとった歳の神が出現しました。

夜7時には、区長さんの合図で点火され、今年1年の無病息災・家内安全の願いを込めた歳の神の炎が勢いよく燃え上がりました。

御神酒をいただき、恒例のみかんまきで、福を拾い集め、もちやスルメを焼きながら互いの親睦を深めました。

**今年も健康で安全な1年に
～宮下地区サイノカミ～**

文・写真 小島純さん(宮下)

1月15日、宮下地区のサイノカミが行われました。前日の大雪が降る中、地区住民が参加して作り上げたサイノカミは、板橋充是区長を先頭に三島神社から採火された口ウソクより点火されました。

燃え上がるサイノカミを見上げながら、住民はスルメやもちを焼き、振る舞い酒やミカン、甘酒などを楽しみ、今年1年の健康・地区の安全を願っていました。

**スポーツ吹矢で健康増進！
～みしまスポーツ吹矢愛好会設立総会～**

文・写真 小島純さん(宮下)

平成28年12月26日にみしまスポーツ吹矢愛好会が設立されました。昨年行われたスポーツ吹矢の講習会に参加、練習を続けてきた人たちが、健康増進・スポーツ吹矢の振興などを図る事を目的として、今回の設立総会の運びとなり、趣旨に賛同する10名の方々が参加し、会長に酒井佐一氏(宮下)、副会長に佐藤美智子氏(宮下) を選出し、規約や練習日などを決議しました。

愛好会では、いつでも参加される方をお待ちしております。

**今年1年の幸せを願った新年会**

文・写真 本名与四郎さん(西方)

1月1日の午前10時より、西方ふるさとセンターにおいて「新年会」が行われました。地区役員の北館長一さんによる開式の言葉の後、国歌斉唱を行いました。

その後、区長の二瓶辰雄さんから昨年取り組んできた地区行事活動や今後の要望などの挨拶。年頭所感として小柴正洋議員・青木喜章議員による西方地区を含めた三島町全体の今後を見据えたビジョンや抱負など挨拶がありました。

地区財産管理会長の青木喜章さんによる乾杯で祝宴に入りました。今年の新年会の出席者は、昨年に匹敵する大勢の参加者となり、和やかにそして、賑やかな新年会となりました。最後に、地区老人クラブ会長である佐藤幸志さんの音頭で万歳三唱を元気よく声高らかに言い、今年1年の幸せと健康を願った新年会は閉会となりました。

**今年も地区の発展を
宮下地区新年会開催**

文・写真 小島純さん(宮下)

1月1日、宮下活性化センターにおいて平成29年宮下地区新年会が開催され、地区住民約40名が参加されました。

板橋充是区長の年頭のあいさつ、新年に向けての抱負などが語られた後、栗城徳光さんの乾杯の音頭で祝宴に入りました。

地区住民はお互いに盃を傾けながら、今年1年の地区の発展や平穏な1年になる事を誓っていました。



地域おこし協力隊に聞いてみた！

第6回目
 藤田 旭美さん (あきみちゃん)
 志賀 薫さん (しがちゃん)

地域おこし協力隊のみなさんが普段どのようなお仕事をしているかなどをご紹介しますコーナー。今回は三島町を含む、奥会津地域7町村を担当する、三島町在住の「奥会津地域おこし協力隊」のふたりにお話を伺いました！（記事内：敬称略）

奥会津地域おこし協力隊

藤田 旭美さん

志賀 薫さん

奥会津地域おこし協力隊のお仕事とは？

2人：奥会津地域7町村の振興を目的としており、奥会津のいいところ・魅力を多くの方に知ってもらうために活動しています。

藤田：今年度はおもに『奥会津の歩き方 春・夏編』という冊子を制作しました。昨年度発刊した『秋・冬編』の続編で、奥会津7町村のお散歩コースを地元の方に取材し、原稿の作成、町村の担当者様とのやりとり、拓殖大学の学生さんと共同で制作までやらせていただきました。

▲写真左：藤田さん 写真右：志賀さん

志賀：観光や定住についての情報発信が主で、SNS やブログ、ホームページを活用して交流人口の拡大に向けた取り組みを行っています。また奥会津を取材した際や休日に撮影した写真を展示する写真展を開催し、たくさんの方に足を運んでいただきました。

『楽しむこと』で魅力を伝える

藤田：協力隊はある意味、移住者の『サンプル』だと思っています。奥会津の方々や、地域外から奥会津に訪れようとしている方たちに、楽しく生活していることが伝わるように意識しています。とはいえ、自他ともに認める分かりやすい性格なので、基本的にありのままです（笑）



▲「奥会津の歩き方」の取材を行う藤田さん。お散歩コースを楽しんで回る。

奥会津のファンを増やしたい

志賀：奥会津が好きで移住したいと思ってくれる方はもちろん、自分の生活のため移住は難しいけど奥会津に観光に来てくれたり、名産品を買ってくれたりと外側から応援してくれる方もすべて奥会津の『ファン』であり、その方たちが奥会津の魅力をさらに広めてくれると思います。そんな『ファン』を大切にすることを心がけて活動しています。

奥会津最大の魅力は「人」

藤田：奥会津の魅力はなんといっても人。まだまだ知らない奥会津のことをもっと伺いたいですし、色々な方とお話するのは何より嬉しいことです。

志賀：取材をすることはただ写真を撮るだけでなく、地域の人と逢って接する機会を持てることでもあると思います。取材をしていると自分の活動に興味を持って話しかけてくれる方がいたり、奥会津の方々は『受け入れてくれる』優しさを持っていると思います。



炎に願いを込めて「健康」「安全」 文・写真 本名与四郎さん（西方）

1月15日の午前9時より、西方地区の巢郷において「サイの神」の準備が行われました。今年は、10日以降の大寒波のため積雪量が多く、近くの山林から御神木を切り出すにも容易ではありませんでした。その後、五十嵐正一さんや小松順太郎さんの指示を受けながら藁や萱などを御神木に手際よく巻き付けながらサイの神の準備をすることができました。

夕方、5時30分には、各家庭から老若男女が参集し、点火の前に米寿を迎えた小松寅一郎さんから挨拶がありました。そして、還暦を迎えた五ノ井隆一さんがサイの神に点火しました。今年の恵方の方角は北北西のため、方位を想定して点火し、今年1年の無病息災と五穀豊穡を祈願しました。また、巢郷以外の他の場所でも赤々と燃え上がる炎が夜空に舞い上がっていました。



無病息災願い『サイノカミ』 文・写真 佐々木邦雄さん（桧原）

1月15日、桧原地区の「サイノカミ」は、春日神社前の広場で行われました。午後1時に21名が参加し、御神木を迎えに行きました。今年の御神木は、米寿を迎えられた鈴木卓さんよりご寄附いただきました。長さ10mの御神木を切り出し、小雪が舞う中での作業となりましたが、立派な「サイノカミ」が立てられました。午後7時に、本年厄年を迎えた男女の皆さまにより点火され、オンペに点火されると大きな歓声が響き渡りました。厄年の皆さまにより、みかんとお金が撒かれ、御神酒も振る舞われました。また、餅やスルメを焼きながら、燃えさかる炎に今年1年の幸福・無病息災などを祈りながら、伝統ある小正月行事を皆で楽しみました。



広報みしま.....

皆さんに親しまれる広報誌を！

町からのお知らせを分かりやすく伝えることはもちろん、町民の皆さんの顔、声を掲載することが最も大切と考えています。皆さんの思い、努力、願いなどが、読まれる方の関心を引き、感動を与えます。「広報みしま」は、町民の皆さんのための広報誌です。皆さんに親しまれる広報誌を目指して情報発信に努めます。





第 70 話

吹雪の中の声

むかしあったそうな。
みぞれ雪でも降りそうな晩方だった。
「やれやれ雪になんねえ内に宿さ着ぎでえもんだ。」

越中富山の薬屋さんは、西方から柴倉めがけで急がったあど。柏木山の山坂こえてデッデッデッ足運んだわなあ。

「あつ！つう間に日かげつちまったあ。こまつたなあゝこごらあは狐出るつう話だがなあゝゝやだなあ。」心細くなつて柏木山のすってんぺん仰ぎ見たら、ひやつこゝい濡れ雪降ってくる。つぎつぎ降ってきて我のからだスーッと空さのぼるようだ。

「いやつ、急がなんねえ！」ドッドドッド下つたり上つたり急いだなあ。

「おじちゃん！せでつてよーっ！」うす暗いスキの草むらがらパツと子どもが飛び出したあど。

「ギャー出だゝゝつ」

てつきり狐だと思つた薬屋は、腰抜かしたあど。

「おじちゃんせでつてえゝ。なあでせでつてなつ。」

姉さまらしい女の子も出て来たもの、薬屋は、
「あやややー。」

●今月のおすすめ！

『君の名は』 著者：新海 誠

山深い田舎町に暮らす女子高校生・三葉は、東京で自分が男の子になる夢を見る。一方、東京で暮らす男子高校生・瀧は、山奥で自分が女子高生になる夢を見る。やがて二人は夢の中で入れ替わっていることに気付く。そして、運命の歯車が動き出す。



●図書の紹介！

題 名	著 者
マチネの終わりに	平野 啓一郎
まく子	西 加奈子
その姿の消し方	堀江 敏幸
のろい男	戌井 昭人
九十歳。何がめでたい	佐藤 愛子

図書のご案内 町民センターゆめぼけつ

下記の雑誌を毎月購読しています。
ひよこクラブ・たまごクラブ・山と溪谷・オレンジページ・壮快・Number

○利用時間

⑨～⑮ 午前9時～午後9時
⑩・祝日 午前9時～午後5時

○お休み

年末年始

☎ 公民館 ☎ (48) 5599

vol. 2

健康で元気な毎日！

町民課保健福祉係 ☎ 48-5565

🌱

🌱

🌱

🌱

🌱

🌱

🌱

🌱

🌱

仮面高血圧って知っていますか？

仮面高血圧とは、正常血圧という仮面をつけた高血圧ということから仮面高血圧といわれています。つまり、診察室や健診で測ると正常なのに、家庭で測ると高血圧という人々です。

注目されている理由は、仮面高血圧の人のほうが脳心血管疾患が持続性高血圧（一般的な高血圧）の人々より早く進行するからです。脳心血管疾患リスクは正常血圧の人を1とすると、持続性高血圧の人が2.94 倍、仮面高血圧の人は何と 3.86 倍にも上ったのです。

脳心血管疾患リスクを大幅にアップさせる仮面高血圧はひとつではありません。「早朝高血圧」「夜間高血圧」「ストレス高血圧」があります。

早朝高血圧はその名のとおりに、早朝に血圧が高くなります。早朝の最低血圧が眠る直前よりも高い早朝急上昇タイプです。特に、夜間は低く早朝に急上昇する「モーニングサージ」は、心疾患リスクが高くなります。

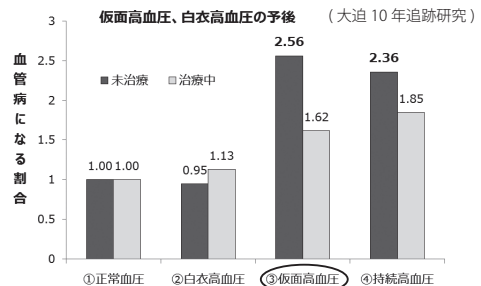
研究では、持続性高血圧があつて、さらにモーニングサージがあると、持続性高血圧だけの患者より脳卒中のリスクが 2.5 倍も高くなることがわかりました。

夜間高血圧は睡眠中も血圧が下がらないタイプ。「降圧薬の効果が切れている」「睡眠時無呼吸症候群」「糖尿病で神経障害を合併している」「心不全」「腎不

全」の人々は夜間高血圧になりやすいので、特に注意が必要です。

ストレス高血圧は「職場高血圧」ともいわれ、まさしくストレスに血圧が敏感に反応するタイプ。仕事中ずっと血圧の高い人もいるし、大きなストレスで長い期間ずっと血圧の高い状態が続くケースもあります。

脳心血管疾患リスクの高い仮面高血圧を発見するためには、血圧を毎日家庭で測りましょう。上腕血圧計が推奨されています。朝の測定は起床後1 時間以内・朝食前・服薬前に、トイレをすませて椅子に1~2 分座って落ち着いてから行います。1 週間の平均値で最高血圧が 135mmHg 以上、最低血圧が 85 m m Hg 以上の場合は、測定結果を持って受診してみてください。



<高血圧のタイプ>

①正常血圧	②白衣高血圧
家庭、外来血圧ともに正常	家庭血圧は正常なのに、外来血圧は高血圧になるタイプ
高血圧遺伝を有する方は血圧測定を続けること	すぐに治療する必要はありませんが、白衣高血圧の約 1/3 は、将来本当の高血圧になりやすい
③仮面高血圧	④持続高血圧
外来血圧は正常なのに、家庭血圧では高血圧になるタイプ ※ 40 歳以上では 10 人に 1 人が仮面高血圧と言われる	外来血圧、家庭血圧ともに高い状態
治療が必要	治療が必要

第 71 話

ほんとうにあった 竹取物語

元話 故・遠藤太禪(西方)
再話 五十嵐七重(西方)

今でも松風と吹雪く日には
「おじちゃん、つれでつてよーっ！」
つて聞けえでくんだよ。
ざっとむかし、あつたど

ここ間方は、不思議なむかしがあるだよ。
おらのおんつあま達も親達も、大騒ぎして喋つてらつたな。

この村は、お蚕様えつぺえつぺやつてだからあゝなんでかんで「わらだ」つう道具こしやあのに、竹取さ行つたわけよ。五人組んでな、山さ小屋かげで、あの長い竹えつぺ取つてきて、夜に竹裂いで「わらだ」こしやゝわけよ。

いろいろ喋りながら囲炉裏のどこでこしやつてだらな、「ホーッ」つうが「オーッ」つうが、呼ぶような声したど。

「何だ？にしゃが家んねえが？」
「ばあ様、案配え悪くて呼びに来たんねえが？」
「ホーッ、ホーッ」「オーッ、オーッ」つう。

「熊が？」「いや、熊んねえ」心配えしながら、手は動かしていだ

が、囲炉裏の（ほだぎ）火のついたがな外さぶん投げだだど。獸がもしんにえがらな、何回も火ついた（ほだぎ）投げだどお。

したらばなゝ「ユツサーユツサーー！」木がゆれるつ。小屋も揺れるつ。「ザザーッ、ザザーッ、バリバリッ、ドスーッ」木がおだれる音したあゝ！
「うわーっ、おいっ、なんだべえ？小屋ぶつくれる。」
皆立ち上がったあ。

「ガアラガラガラ、ドシーン、バシーン！」

「ヒャーッ、山崩れんぞおー。」
「逃げんべえ！家さ行ぐべえ！」
「おつかねえゝつ」

竹取り止めで五人組、やつとごすつとご村さもどつて来ただどお。天狗様つうが、ぐひんさまどごおごらせる様なごしらんにえだどおつーつと昔の人だれよぐ喋つてらつたなあ。

今でもぐひんさま居らつと思うよ。

元話 舟木義晴(間方)
再話 五十嵐七重(西方)

★12月9日、間方いきいきサロンで聞かせていただきました。本当にあつた話がたくさん聞かせてもらえそうです。サロンの皆さんが、いつでも来てね、もつともつと語りたいと言つて下さった笑顔が美しい宝に見えました。
(五十嵐七重)

町史編さん室だより

第13回

もし、ご家庭に古い文書などがございましたら、交流センター山びこまで一報ください。
☎(52) 2165

江戸時代の庶民生活

文化四年三月『大谷組地志方風俗帳』をひも解く

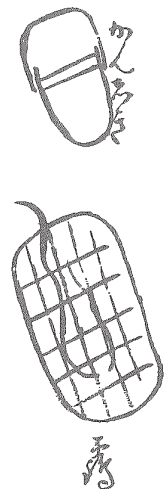
会津藩は文化年間に領内各村の地理、歴史を集成した『新編会津風土記』を編纂しました。同時に庶民の生活状況を把握するため、地域の概要や風俗、農業における男女の稼ぎ方、田畑耕作の実態などの農事の他、方言、年中行事、祭りや誕生、葬儀など人生儀礼の詳細などを記録した風俗帳の編纂事業に着手しましたが、集大成には至りませんでした。

この風俗帳は郷あるいは組単位でまとめ会津藩に提出しましたが、原本が散逸し現存するものは数少ないようです。幸いに三島町は大谷組と銘付した風俗帳が一冊残りました。これは同書の奥書に野尻組、大石組、滝谷組を含めた四つの組が共同でまとめたものと記され、そのため金山谷郷全般の生活様式、生活実態が詳細に述べてあることがうかがえ、この地域の民俗や風習を知る上で第一級の資料となっています。今回は当時の庶民生活がどのようなものであったかを解説いたします。

この地域については「金山谷の儀は御城下へも遠く隣国へ往還も御座無く、諸駄賃等も薄く農業ばかり仕り商賈を以て渡世を送り候者も稀」とし、農耕の項では、田うないの節には「ゆい」を行い、田主の賄いは日に三度、常よりは少し良いものが出され、日が長い時期には小屋も食べ、田植え

後には畑うないとして、麻を蒔き、芋を植え、雑穀の早稲のものを蒔き、鹿野畑（焼畑）に参る……など多忙な日々が続く、秋には保存食であるサトイモの貯蔵に工夫をこらしたことなど詳細に記されています。

雪は九月末（旧暦）から降りだし、六・七尺（約180〜210センチ）、多い年には一丈（約3メートル）も積もり、住民はあい（表層雪崩の一種）やなで（雪崩）に気を遣い、大雪にはかんじきや雪はかまを着用、「指し渡し二尺余りに木を丸く曲げて」靴に結わえ付け先立つて雪をこぐ「これを鶴と申し候」と述べ、つるとかんじきの図柄を紹介しています。



庶民の副業も「農業の間男女の稼ぎ方」として詳述しており、冬は男は笠織り炭焼き、女は太布織り、春にはゼンマイを干し上げ売り用とし、紙漉きと共に得難い現金収入の一つで、また麻布や真綿も現金にしたとあります。只見川からは鮭や鱒もとれ、熊やカモシカの肉同様、食膳に供したようです。

本書で圧巻なのは年中行事の記事です。正月十四日夜のカセ鳥は子どもの行事。二月十日は地神祭り。五月六日は山川を荒らさぬ道具止めの日で、戒めを破れば一年中天氣が荒れるとされ、六月朔日はむけの祝儀。七月朔日は地獄の釜の蓋明け。七日はねぶた流し。八月朔日は八朔の祝い。九月十三日は芋名月。十月十六日は耕作の神を送る空白搗き。十二月朔日は川ひたれ餅など今では珍しくなった行事が数多く記録されており、

一方、盆正月の行事、さいの神、鳥追い、節分、捏饗会や山神祭、端午の節句、刈上げ餅、虫供養、大師の粥など馴染みの行事も多く見られます。さらに民間信仰の項も読みごたえがあり、雨乞い、神送り、疱瘡神、鳴神、霜祭りなど、今日では廃れてしまいましたが、興味深いものが多く記されています。

冠婚葬祭の項も面白く、祝言については微笑ましい記載が多い一方、葬送については驚くべき記事も多く、例えば「頓死」した時には人を屋根の棟に登らせ、「柁の下をたたき、頓死の者のおさな名を呼べば蘇生する」とあります。

方言は「常の言葉」として述べてあり、珍しい言葉には母親を「ののと云う」、他人の家に入る時は「お礼申すと云う」、手ぬぐいを「すつほうと云う」などがあり、一方、寒の強きを「いてる」、暑のあつきを「いきれると云う」などは、今でも古老が常用語として用いているようで、親しみのある内容です。

本書は今年中に発刊される『三島町史』近世資料編に全文所収されますので、一読をお勧めいたします。

文角田 伊一

會津熱中塾

三島町でオープンスクール開催 大人の雪原大運動会

参加者大募集！！

三島町、会津若松市、喜多方市の広域連携により地方創生を担う人材を育成する會津熱中塾。熱中塾の楽しさを体感していただくために、とっておきの三島町の雪のフィールドで、大勢の方に参加していただける機会を用意しました。今までにありそうで無かった、雪の中の大人の運動会。町民の皆さまのご参加をお待ちしております。

- 日時 3月4日(土)
受付開始 12:00
開会式 12:30
終了予定 15:30
- 場所 森の校舎カタクリ
(三島町大字西方字上原3580)
- 参加料 無料
- 参加対象 興味のある方はどなたでもどうぞ！
※ただし、雪の中をお一人で動き回れる方に限定させていただきます。また、中学生以下は保護者同伴でお願いします。
- 申込方法 参加者の氏名・年齢・連絡先電話番号を添えて、Eメールで下記アドレスに申し込みください。なお、グループでのお申し込みの場合は連絡先電話番号は代表者の方だけで構いません。

Email aizunecchu.info@gmail.com
※ facebook「會津熱中塾」で検索、こちらからも申し込み可能です。

- 締切 2月25日(土)
※但し、定員100名に達した場合、締め切らせていただきます。
- その他 ジャンバーや長靴等雪上で動き回れる服装をご用意ください。

※森の校舎カタクリは廃校を改修した宿泊施設です。7歳の頃の気持ちに戻って、学校に泊ってみませんか？宿泊(有料)をご希望される方は森の校舎カタクリ(☎0241-48-5577)までお電話でお申し込みください。

☎地域政策課 ☎(48)5533

消防署からのお知らせ ～除雪作業時の注意点～

1. 屋根・はしごからの転落
高所での除雪には特に注意が必要です。屋根に上らないことが1番の対策ですが、やむを得ず屋根の除雪を行う場合、家族、近隣に知らせてから開始し、はしごはしっかり固定、ヘルメットと命綱の着装(適切な長さでの着装)をお願いします。
また、晴れた日ほど雪が緩むので、雪と一緒に滑り落ちないように注意することが大切です。
2. 用水路への転落
雪を捨てるために、用水路を使用する人も多いかと思えます。まさか落ちるはずがないと思うのではなく、スリップした拍子に転落してしまうこともあるので注意が必要です。
3. 除雪機の巻き込み
作業中、除雪機に雪などが詰まり調子が悪くなることがありますが、必ずエンジンを切ってから除雪機に触れるようにしてください。機械に巻き込まれ大怪我をする事故が、毎年全国で発生しています。
4. 屋根からの落雪
晴れた日には、屋根からはみ出した雪が落下してくる危険があります。近づかないようにし、除雪する際は、落下してくる雪に注意しながら作業してください。

消防水利の除雪にご協力いただき ありがとうございます

町民の皆様には、日頃より自宅近くの消火栓や防火水槽の除雪にご協力いただき、心より感謝申し上げます。消防署、消防団では、消火栓や防火水槽の除雪を行っていますが、大雪などで作業が遅れる場合があります。

消火栓や防火水槽は、火災時に重要な水利となりますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

また、付近への雪寄せや盛り上げ、駐車等は行わないようご協力ください。

万が一のことがあった場合、すぐに連絡できるよう、携帯電話を持って作業しましょう！

火事・救急・救助は119番まで
会津坂下消防署三島出張所
電話 52-3032
FAX 52-3033

県立宮下病院より

◆ 診療日記

【2月の病気】

県立宮下病院内科 牧 匠

1年の内でも1番寒い季節になりました。年末年始に食べ過ぎて体重が増えてしまった、という方もいるでしょうか。そこで、この時期にかかりやすい病気、気を付けたいことを紹介していきます。

①インフルエンザ

インフルエンザの予防接種はお済でしょうか。今シーズンの会津では、11月の終わり頃からインフルエンザが流行してきました。インフルエンザにかかると、38℃を超える発熱が5日間程度続き、ほかに関節痛や寒気、ふるえなどの症状が出てきます。インフルエンザは何よりも予防が大切です。手洗い・うがいはもちろん、人の集まるような場所でのマスクの着用も有効です。宮下病院では、来院される全ての方にマスクの着用をお願いしています。ご協力をお願いします。

あなたの税金が社会を支えています

申告相談

申告が必要な方

- ① 農業・営業などの事業収入、地代・家賃などの不動産収入、土地（地上権等を含みます）・建物を売却したことによる譲渡収入などがある方。事前に「収支内訳書」に記載して、申告相談においでください。
- ② 給与収入のある方
- ③ 年末調整を行っていない方
- ④ 年末調整済みの給与以外からの給与収入が20万円以上ある方
- ⑤ 勤務先等から役場へ給与支払報告書の提出のない方
- ⑥ 給与以外の所得がある方

（※申告不要の場合もあります）

- ③ 収入が公的年金のみで、各種控除（社会保険料控除、生命保険料控除など）を受ける方
- ④ 非課税年金（遺族年金・障害年金）のみ受給している方
- ⑤ 平成28年中に収入のなかった方
- ⑥ 親族の申告（年末調整を含む）の中で「扶養控除」の対象になっていない方
- ⑦ 申告していない場合「未申告」となり、国保税、後期高齢者医療保険料などの保険料軽減が受けられないなど、

② 乾燥

今の時期は空気が非常に乾燥しています。加湿をせずに暖房をつけていると、更に乾燥が進みます。乾燥は様々な病気の原因になります。乾燥性皮膚炎や口内炎、歯周病さらにはインフルエンザをはじめとした呼吸器感染症にもかかりやすくなります。冬の間は部屋の中を加湿しましょう。加湿器がなければ、洗濯物を部屋の中に干すなどの方法が有効です。

③ 脳卒中・心筋梗塞

12月のコラムで五十嵐先生も書いていましたが、2月もまだまだ脳卒中や心筋梗塞の危険が潜んでいます。1番危険なのは、「温度差」です。暖かい部屋から寒い部屋へ移動したときなどは要注意です。

④ 低温やけど

外来で診察していると、カイロを貼っている人を多く見かけます。肌に直接、薄い肌着に貼るのはやめましょう。また、同じ場所に貼り続けるのも危険です。カイロやホットカーペット、湯たんぽ、こたつによる低温やけどに注意しましょう。

⑤ 転倒

この季節は雪による転倒が非常に多くなります。転倒は骨折の原因となります。骨折の箇所として多いのは、腰椎（背骨）、大腿骨頸部（足の付け根）、上腕骨（肩のあたり）、橈骨遠位端（手首）が代表的です。骨折してしまうと生活は制限されますし、寝たきりになってしまいう可能性もあります。雪の多いこの時期は、いつも以上に気をつけてください。

転倒にご注意！



⑥ 花粉症

2月の終わり頃から、スギをはじめとした花粉が飛び始めます。できれば症状が出る前に早めの予防をしましょう。

寒い日が続きますが、無理せず、体気を付けて過ごしていきましょう。

問 福島県立宮下病院

☎ 0241(52)2321

入院付添・お見舞いで
来院される皆様方へのお願い

当院では、警備体制の強化を図るため、本年1月から休日・時間外に病院内へ入館する際には、入館許可証が必要となりましたので、受付で警備員から入館許可証の交付を受けてからお入りくださいますようご協力をお願いします。



● 申告相談日程

月日	対象地区	時間	場所
2月8日⑥	滝原	9:00～11:00	滝原林業集会センター
8日⑥	早戸	13:30～15:30	早戸生活改善センター
9日⑥	桑原	9:30～11:00	桑原集会所
9日⑥	間方	13:30～15:30	間方集会所
10日⑥	桧原	9:00～14:00	桧原多目的集会所
14日⑥	小山・高清水	9:00～11:00	高清水集会所
14日⑥	浅岐	13:30～15:30	浅岐集会所
15日⑥	大登	9:00～11:00	大登生活改善センター
15日⑥	名入	13:30～15:30	名入集会所
16日⑥	西方（1～7組）	9:00～15:00	ふるさとセンター
17日⑥	西方（8～14組）	9:00～15:00	ふるさとセンター
21日⑥	大谷	9:00～15:00	大谷活性化センター
22日⑥	滝谷	9:00～15:00	滝谷集会所
23日⑥	大石田	9:00～15:00	大石田生活改善センター
26日⑥	全地区	9:00～15:00	町民センター ふれあいの間
28日⑥	川井	9:00～15:00	川井集会所
3月1日⑥	宮下(宮下・上ノ原・米子沢・青方・建堀) 荒屋敷	9:00～15:00	町民センター ふれあいの間
2日⑥	宮下(居平・館・水尻・田中・中田・中乙田・下乙田)中平	9:00～15:00	町民センター ふれあいの間
3日⑥	所得税白色申告者	9:00～14:00	町民センター ふれあいの間

申告に必要なもの

- ① 印鑑（所得税の確定申告の方は銀行印、金融機関の口座番号が分かるもの）、申告書
- ② 収入金額と必要経費が分かるもの
- ③ 各種控除を証明できるもの
- ④ 医療費控除を受ける方は、領収書などの金額を「氏名」「医療機関」別に集計してきてください。（※その場で計算を行うと時間がかかり、待ち時間が長くなります）

2月26日⑥は平日に勤務されている方など地区の相談会に都合の合わない方を対象とします。
※所得税の確定申告は会津若松市の「アビオスペース」でも行います。税務署の職員が相談に応じますので、どうぞご利用ください。

場所：アビオスペース
（会津若松市インター西90）
期間：2月13日⑥～3月15日⑥
（④・⑥・⑧を除く）
時間：午前9時～午後4時
☎ 会津若松税務署
☎ 0242(27)4311

マイナンバーの取扱について

平成28年分の所得税の確定申告から、マイナンバーの記載及び本人確認書類の提示又は写しの添付が必要になります。
詳しくは「広報みしま1月号14ページ」の【平成28年分確定申告でのマイナンバーの取扱について】をご覧ください。

問 町民課町民係 ☎ (48) 5555

福島県立医科大学会津医療センター
市民公開講座のお知らせ

「ロコモから教わった大切なこと」
市民公開講座を開催します。あなたの身近な医師が講演し・身近な医療スタッフが無料ロコモチェックを行います。

学童期運動器検診がスタートし、子どももロコモ要注意の時代です。簡単なクリーニング法・対処法を紹介します。お誘い合わせの上、是非お越しください。

日 平成29年3月5日⑧
午後2時から
会場 会津大学講堂
備 入場無料
問 福島県立医科大学会津医療センター
0242・75・2100

テクノアカデミー会津
新入社員基礎研修のお知らせ

新入社員基礎研修（平成29年度採用者向け）を左記のとおり実施します。
日 平成29年3月27日⑧、28日⑨
午前9時から午後4時（12時間）
会場 テクノアカデミー会津
備 定員10名／受講料3,100円／締切3月10日⑨／申込方法…「受講申込書」に記入し、メール、郵送、持参、もしくはFAXで送信してください。「受講申込書」は、本校ホームページ（http://www.tc-aiz-u.ac.jp）の経営企画部門からダウンロードしたものをお使いください。
問 福島県立テクノアカデミー会津
〒969・3527
喜多方市塩川町御殿場4・16
0241・27・3221
FAX 0241・27・3312
メール aizuta@pref.fukushima.jp

訓練生募集!!
建築CADリフォーム技術コース
（住宅リフォーム技術科）

【募集期間】
2月10日～3月8日
【募集科名】
住宅リフォーム技術科
【募集定員】
15名
【訓練期間】
4月4日～9月29日（6ヶ月間）
【対象者】
公共職業安定所に求職登録されている方で、就職に必要な知識・技能を身に付ける意欲のある方
【受講料】
無料（別途テキスト代がかかります）
【選考日】
平成29年3月15日⑧ 午前9時～
受講申込み者に対し、筆記試験及び面接を実施します。
※受講を希望される方は、最寄りのハローワークに受講申込書を提出して下さい。
問 ポリテクセンター会津 訓練課
0242・26・0520
FAX 0242・26・1585

町からお知らせ

2月分納税のご案内
【納期限 2月28日】

- ▼町県民税（普通徴収・随期）
- ▼固定資産税（第4期）
- ▼国民健康保険税（普通徴収・第6期）
- ▼介護保険料（普通徴収・第6期）
- ▼後期高齢者保険料（普通徴収・第7期）

忘れずに納付ください。

問 町民課町民係 0（48） 5555

町の人口と世帯（1月現在）

人口	1,720	増減数	-1	出生	1
男	839		4	死亡	5
女	881		-5	転入	7
世帯	786		3	転出	4

⑤住民基本台帳による数値です。増減数は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。

会津坂下警察署からのお知らせ

三島町での刑法犯（平成28年中）
1件

なりすまし詐欺被害防止

【平成28年中の詐欺の特徴】

- 被害者全体の約7割が65歳以上
- 還付金等詐欺の被害が増加
前年比 +18件 +71万円
- 一千万円以上の高額被害が多い手口
- ▼架空請求詐欺：社債購入等の名義貸し、トラブル解決名目
- ▼オレオレ詐欺：警察官を名乗るもの

▼平成28年中の被害状況（県内）

	平成28年中	前年比
被害件数	101件	-62件
被害総額	3億831万円	-1億4,970万円

▼内 訳

詐欺名	件数	被害額
オレオレ詐欺	35件	1億1,136万円
架空請求詐欺	28件	1億4,239万円
還付金詐欺	28件	2,265万円

ワンポイントアドバイス

○両親や祖父母となりすまし詐欺について話をする機会を作って合い言葉（ペットの名前など）を決めましょう。

○公的機関から電話「還付金がある」「手続きのためにATMに向かってください」は、すべて詐欺です。



街頭犯罪発生件数（平成28年度中）

区分	管内	三島町
空き巣ねらい	5	
忍び込み	5	
出店荒らし	2	
自動車盗	1	
自転車盗	15	
車上ねらい	10	
街頭犯罪合計	38	0
全刑法犯	118	1

※全刑法犯には街頭犯罪以外（器物損壊、暴行、傷害、万引き、詐欺など）の犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、平成28年1月1日からの累計数となっています。

はじめまして赤ちゃん



末永くお幸せに



お悔み申し上げます



（1月16日～1月31日）

いずれも今月は

おりませんでした。

※掲載を希望する方もされない方も、各種手続き時に配布いたします『広報みしま掲載同意書』に記載事項を記入していただきます。なお、詳細については役場総務課までお問合せください。

問 総務課総務係 0（48） 5511

三島町定住化促進条例について

三島町では、町内に定住する者の増加を図り、活力ある町の担い手を育成し、誰もが定住を希望するまちづくりを目指すための必要な措置を講じ、町の活性化に寄与することを目的とした左記の助成措置があります。

出産祝金

【資格要件】

町内に住所を有する者が新生児を分娩したる場合。

【助成措置】

新生児1人につき30万円

結婚祝金

【資格要件】

結婚する男女が初婚又はいずれかが初婚である者で、結婚後も町内に住所を有する場合。

【助成措置】

結婚する1組につき10万円

就職祝金

【資格要件】

新卒者、Uターン者等で町内に住所を有する年齢満40歳未満の者が就職した場合。但し、1人1回とする。

【助成措置】

1人につき5万円

※平成28年4月1日に改正

平成28年4月1日以降を基準に、各種助成措置に該当しており、且つ助成措置を受けていない場合は対象となります。但し、規則により助成措置を受けられない場合もございますので、詳しくは役場総務課までご連絡ください。

問 総務課総務係 0（48） 5511

◆心配ごと相談◆

2月16日⑧ 福寿草
午前9時30分から午前11時30分まで

問 社会福祉協議会 0（52） 3344

全国編み組

第16回

工芸品展



平成 29 年 3 月 18 日(土)・19 日(日) 【会 場】
福島県三島町交流センター山びこ
福島県大沼郡三島町大字名入字諏訪ノ上 418

18 日(土) 午前 9:30~午後 4:00 ◎ものづくり体験コーナー
(午前 8:30 より表彰式開催) (山ブドウストラップ・ヒロロのコースターの製作)

19 日(日) 午前 9:00~午後 4:00 ◎奥会津編み組細工実演コーナー
(ヒロロ・マタタビ)

作品募集期間 平成 29 年 2 月 24 日まで何点でも応募可

- 【出品条件】
- ①編み組工芸品であること。
 - ②趣旨に即し、本展の品位を損なわないものであること。
 - ③出品者自身の制作(手作り)であること。
 - ④自然素材を材料に使用していること。
 - ⑤伝統的な技術技法によって制作されていること。

◎申込用紙に必要事項を記入し、作品と一緒に下記申込先まで送って下さい。

申込先 / 三島町生活工芸館
出品料 / お一人様 5,000 円

共 催 / 三島町
後 援 / 経済産業省・林野庁・東北経済産業局・福島県・一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会・NHK 福島放送局・福島テレビ株式会社・株式会社福島中央テレビ・株式会社福島放送・株式会社テレビユー福島・福島民報社・福島民友新聞社

奥会津三島編み組振興協議会
(三島町生活工芸館内)
〒969-7402 福島県大沼郡三島町大字名入字諏訪ノ上 395
TEL.0241-48-5502 FAX.0241-52-2175
http://www.okuaizu-amikumi.jp
E-mail:kougeikan@town.mishima.fukushima.jp



町長日記 (原点に帰る)

No. 19

平成 29 年に入り、もう 1 カ月も過ぎてしまったのかと感じています。我々は何に向かって生きているのか、また生きようとしているのか等を考える時、我々の拠って立つ原点は町や只見川流域の歴史の中のどこにあるのか、また、個人の生き方が多様性の時代の価値の中にあり、過疎や豪雪地帯の姿を将来に向かって、三島というキャンパスの中にどの様な未来を描いて行くことができるのか、動揺や不安などを感じながら日々が過ぎていく自分の姿があります。

黒でも白でもない消化不良で終わるようなドラマの結末ではなく、今置かれている我々の地域の地方創生計画は、「水戸黄門」や「遠山の金さん」のように、終末はスッキリとするような世界が求められています。考えるという点では消化不良も大事ですが、地方創生計画の道を信じ、町民の皆さんと寄り添い、若者定住対策の諸施策に全力を傾注してまいります。

度々、東京に出張した折り、山手線等で乗車している人の様子に愕然とする事があります。約 8 割の人が携帯電話の画面に食いつく人、後は居眠りしているか雑誌等を読んでいる人です。テレビ等も視聴率競争にはしり、面白い演出をこれでもかと放映する現実をみると、文学や歴史そして思想といった文化を享受するゆとりを失い、一過性の笑いやすさに役に立つ本が主流を占め、人生や地域の本質を考える原点の「本」の時代が到来してほしいと願うものであります。「知」の楽しみこそ地方創生の原点です。

地域の将来を背負う児童生徒の為に、我々の今の姿を直視し、山村の原点を見つめて行く事が求められています。ふるさと帰りの流れを確実にするために、地域から全体を変えていく情熱を発信していく必要があります。

三島町長 矢澤 源成

発行 三島町 編集 三島町役場 総務課

〒969-7511 福島県大沼郡三島町大字宮下字宮下 350 ☎ 0241 (48) 5511

ホームページ http://www.town.mishima.fukushima.jp

印刷 北日本印刷株式会社